

信楽の文化財を訪ねて

今年度の県外文化財現地研修会は、たぬきの置物で有名な日本遺産「日本六古窯」の一つ「信楽焼」の滋賀県甲賀市信楽町を訪ねます。現代の桃源郷ともいわれる MIHO MUSEUM を見学。信楽伝統産業会館や信楽焼窯元を訪れ、信楽焼の歴史や製造工程等について研修します。皆様お誘いあわせの上、多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

1 期 日 令和6年10月8日(火)

2 日 程 (名鉄観光バス利用) ※途中の時刻はだいたいの目安です。

関 - 美濃 - 岐阜 - 大垣 - 大垣西 IC = 多賀 SA(休憩) = 栗東 IC
7:00 7:10 7:50 8:40

- MIHO MUSEUM - 昼食(陶芸村国道店) -
10:40~12:20 12:40~13:20

見学時間の都合で昼食が遅くなります。それぞれ対応をお願いします。

= 信楽伝統産業会館 - 信楽焼窯元 宗陶苑 - (時間があれば)窯場坂散策 -
13:30~14:00 14:10~15:20 (窯元散策路の一つ)

- 信楽 IC = 多賀 SA - 大垣西 IC - 大垣 - 岐阜 - 美濃 - 関
17:25 18:15 19:00 19:15

乗車場所 関：わかくさプラザ駐車場西側 美濃：県中濃庁舎西バス停付近
岐阜：JR岐阜駅じゅうろくプラザ北 大垣：旧大垣ヤナゲン北側付近

3 研修場所

MIHO MUSEUM

信楽町郊外の山中に桃源郷をイメージして造られた美術館で、世界の古代美術約3,000件を収蔵。常設展示と秋季特別展「うましうるはし日本の食^{たべ}事」を見学します。



信楽伝統産業会館

常設展示室「信楽ミュージアム」で、鎌倉時代から現在までの信楽焼の歴史を紹介。信楽焼の概要、原料や起源、佗茶により発展した信楽焼、戦後期の火鉢などが展示されており、伝統工芸としての信楽焼の概要を知ることができます。

信楽焼窯元 宗陶苑

江戸時代に築窯された登り窯は、現役では日本最大規模で、多種多様な製品が作られています。登り窯、製造工程を見学します。



4 募集人数 40名

5 参加費 会員 10,000円 一般 10,500円 (40名の場合) ※車中で集めます。

【参加申込】

令和6年9月24日(火)までに
電話かQRコードで申込ください。

※土日・祝祭日は事務局閉室



参加申込

岐阜県文化財保護協会

岐阜市藪田南5-14-12

TEL 058-214-9112

緊急時 080-5115-2090 (川部)